

育 夢



深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 令和6年9月13日（金）

前期学校評価へのご協力ありがとうございました

夏休み前に行った学校評価の結果についてお知らせいたします。三者が同じように評価している項目や評価にずれがある項目もあります。結果について、よくお読みになっていただければと思います。今後の学校運営の改善に活かしてまいりますので、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。なお、保護者アンケートは、A、B、C、D評価のため、4、3、2、1の数値に置き換えて集計しています。（A・4＝そう思う、B・3＝どちらかといえばそう思う、C・2＝どちらかといえばそう思わない、D・1＝そう思わない）

令和6年度 前期学校評価結果

	番号	内容項目	数字は回収率			全体平均
			教職員(100%)	保護者(76%)	児童(94%)	
深く考える子	1	授業がわかりやすく・学校が楽しい	3.2	3.3	3.4	3.3
	2	基礎基本の定着	3.4	3.2	3.2	3.2
	3	家庭学習の習慣	2.8	3.1	3.1	3.0
	4	主体的に課題解決・ICT	3.5	2.5	3.3	3.1
	5	読書習慣	3.2	2.3	2.8	2.8
思いやりのある子	6	あいさつ・返事	3.6	3.3	3.4	3.4
	7	規範意識・思いやり	2.7	3.4	3.2	3.1
	8	いじめ防止	3.8	3.5	3.3	3.5
強くたくましい子	9	体力向上	3.5	3.3	3.0	3.3
	10	基本的な生活習慣	3.4	3.4	3.0	3.2
	11	安全指導	3.5	3.6	3.4	3.5
連携	12	小中連携	2.7	3.0	3.3	3.0
	13	地域学習	3.1	3.5		3.3
	14	情報発信・家庭との連携	3.5	3.3		3.4
	15	情報モラル	2.7	2.6		2.7
教職員の資質向上	16	校内研修・授業改善	3.5			3.5
	17	学校経営の評価・改善	3.2			3.2
	18	服務規律の保持	3.9			3.9
校内組織の充実	19	教育目標・教育計画のPDCA	3.4			3.4
	20	分掌業務の連携・協働	3.7			3.7
	21	働き方改革	3.6			3.6

青 3.5以上 黄色 3.0未満 黄緑 評価の差が0.4以上



<深く考える子> グランドデザインの数値目標→ 番号4(保)80%以上 結果A+B=56%

○「授業がわかりやすく、学校が楽しい」が、深く考える子の中では、高い結果となりました。今年度は校内研修で『主体的に考え、学び合う子どもの育成を目指して～自分を知って、自分でえらべる授業づくり～』に取り組んでいること、日々の教材研究等の成果であると考えられます。

○「主体的に課題解決・ICT」について、教職員・保護者との結果に差が見られます。iPad(キュビナ)等を活用した学習や自分で課題を設定して問題解決する学習が必要であると考えます。1年生のタブレット持ち帰りにつきましては、後期より少しずつ取り組み始めます。

○「読書の習慣」が、全体平均2.8という低い結果となり、課題であると捉えることができます。YouTubeの視聴が多いという意見から、ICT機器の使用の仕方、学校・家庭でのルール作りの工夫が必要と考え、具体策を考えていきます。

<思いやりのある子> グランドデザインの数値目標→ 番号8(児)100% 結果A+B=80,7%

○「いじめ防止」については、全体平均が3.5となりました。いじめ対策組織委員会の開催、寄り添いタイムの実施などの取組の成果であると考えられます。今後もいじめ防止・早期発見に努め、子供達が安心して学べる学校づくりを進めてまいります。

○「規範意識・思いやり」については、教職員の評価が低く、他との差が見られる結果となりました。児童同士における言葉づかいの指導、道徳授業のさらなる工夫に取り組んでいきます。

<強たくまい子> グランドデザインの数値目標→番号9(児)90%以上 結果A+B=77,5%

○健康・食育・体育関係は、黄色の項目はなく、どれも平均3.2以上の高い結果となりました。しかし、教職員・保護者と児童の結果に差が見られます。2学期は体力や生活習慣の向上を実感させられるような取り組みについて工夫をしていきます。

<連携・教職員の資質向上・校内組織の充実>

○服務規律の保持が教職員の中で最も高い3.9となりました。交通安全や危機意識を高め合える職場づくりを継続し、保護者・地域の皆さんに信頼される教職員集団をめざします。

○連携では、教職員・保護者共に情報モラルが低い結果となりました。情報モラルやルールを考えることについて、指導時間の設定や、保護者への啓蒙資料の配付等に取り組むことが必要であると考えます。

<全体を通して西興部小学校に対する願いや要望、ご意見など>

ご意見ありがとうございました。紙面の関係で、ご意見の主な内容について記載します。なお、各校項目の記述欄で記述いただいた内容については、各項目の改善への取組の中で参考にさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

○毎日楽しかったことを話してくれます。

○字がとても上手にかけられるようになったのは先生のおかげです。

○学校が嫌だと言う言葉は一度も聞きません。

→ありがとうございます。今後も、子どもたちが楽しいと思える学校作りを推進します。

○友達との関係などで悩むことがあるそうです。

→寄り添いタイムや健康相談等の面談で得た児童の様子(放課後・休日の過ごし方、生活リズム、困っていること、楽しいことなど)について、全職員で情報を共有し、見守り続け、子どもたちの些細な変化に気づくことのできる支援体制をより強化していきます。

○学習内容についていけない

○勉強はできてません、先生には厳しくご指導お願いします。

→一人一人の学習状況に応じた学習課題や学習支援を続け、どの子も安心して学習を進められるよう努めてまいります。

○読書よりYouTubeの方が多いのが現状です。

○図書室や図書館から借りてきた本を楽しそうに読んでいます。

○学校での朝読書で友達と読んだ本も教えてくれるので、このまま習慣がついてくれると嬉しいです。

→ご家庭でも読書習慣の育成にご協力いただきありがとうございます。学校でも、家庭での読書習慣を身につけられるように様々な取組を考えていきます。

○お便りが減った為、積極的とは感じない。もちろん、先生方が大変なことも分かるし、業務を減らすために仕方ない事だと理解はしている。だが、この質問に対する答えとしては積極性は感じない。

○学校としては積極的にしているとあまり感じていない。先生の負担を減らす為なのは理解しているし、良いことではあるが、親としては、おたよりの頻度が減ったのは、学校での様子や学習について知る機会が減ってしまい残念である。ブログの更新は楽しみにしています。ありがとうございます。

→教職員の働き方改革の推進の方策として学級通信・時間割を二週間に一度にし、授業準備の時間に充てるなどの工夫をしております。ご理解いただきますようお願いいたします。学級の様子につきましては、各学年で学級便りに写真掲載をしたり、QRコードを活用したりするなどの工夫をしております。また、西小ブログ・西小HPもご覧いただければと考えます。